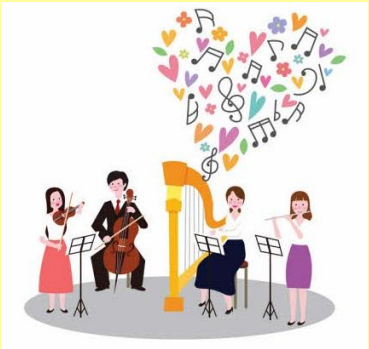
音楽でひろがる笑顔
特定非営利活動法人OnPal

News Letter Vol.1

2019.11.20 秋号



発行：福岡市中央区笹丘２丁目 22-15「特定非営利活動法人ＯｎＰａｌ」
Tel・Fax：092-761-2853　E-mail：onpal@jcom.home.ne.jp　HP: https://onpal.org/

ニュースレター創刊！！　秋と春の年２回発行します

寒い冬がすぐそこにやってきました。ＯｎＰａｌサポーターのみなさまいかがお過ごしでしょうか。

ＯｎＰａｌの活動を開始して、１２月で６年８か月、元気アートプロジェクトの活動開始からは１３年が経ちました。九州大学病院が新しくなった時、入院している子ども達にやさしい病棟は完成した、次は子ども達を元気づけるしくみが必要！という声に、アーティスト・デザイナーや音楽家が集まり、元気アートプロジェクトの活動をスタートし、子ども達に元気を贈って参りました。

音楽部門を担うＯｎＰａｌの活動は、佐賀県や熊本県にも広がり、今年は１１か所の病院・施設での活動を予定しています。これも皆様からいただいているご支援のお陰と心より感謝申し上げます。

ニュースレターでは、活動の様子や今後の予定、トピックス、病院からの声、ＯｎＰａｌの現状などをお伝えし、これまで以上にＯｎＰａｌのことをご理解いただきたいと考えています。

これからも、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

ＯｎＰａｌの活動について

ＯｎＰａｌでは、病気で入院している子ども達に、プロの音楽家による質の高い音楽プログラムを提供し、つらい入院生活をおくる子ども達が、生きた音楽体験を通じて笑顔を取り戻し、モチベーションを高め、学習しながら感性やコミュニケーション能力を身に着けることを目指しています。

音楽授業では、色々な楽器の「演奏を聴く」「楽器のことを勉強する」「楽器をさわり、音を出してみる」などの体験型の授業を行っています。プロの音楽家のすごい演奏に驚き、楽器クイズで楽しく勉強し、初めての楽器を触って音を出した時の感動は、きっと生涯忘れられない出来事になるでしょう。また、コンサートでは、元気アートプロジェクトとの共同で制作したオリジナルの紙芝居ミュージカルなども取り入れて、一味違ったみんなで一緒に楽しめる時間を提供しています。

ＯｎＰａｌの活動は、子どもからは「つらい治療を頑張っているご褒美」「ストレスを忘れ感動して涙が出た」など、また、院内学級の先生からは「得難い教育環境を整えて頂き感謝」「子どもたちは授業参加のために治療を頑張り体調にもより一層気を配るモチベーションに」「明るく潤いのある特別な一日になっている」などの高い評価をいただいています。

トピックス

８月１日木曜日に熊本大学教育学部特別支援教育学科の学生さん達を対象に、元気アートプロジェクトと一緒にデザイン授業や音楽授業の説明と実習を行いました。制作物はミニサンタ、松ぼっくりクリスマスツリー、モビールです。アートプログラムを積極的に導入しているノルウェーのオスロ病院を紹介し、私たちがなぜアートによる病院ボランティア活動を始めることになったのか、その背景などを知ってもらいました。

２０１９年上半期の活動報告

音楽授業：ハープを聴いてみよう、さわってみよう

講　師：ハープ／尾崎れんげ　　フルート／高木華子
６月１０日（月）福岡市立こども病院（生徒：５人）
６月１９日（水）九州大学病院　（生徒：１１人）

尾崎先生の明るく元気なトークに、子どもたちが元気よく反応していたのがとても印象的でした。クイズでは、ハープのペダルやレバーは実際に操作して見せます。弦の数は数えてもらいます。小指以外の８本の指で弾く様子も見てもらいます。これぞＯｎＰａｌ流の生きた授業です。演奏体験も全員が２種類のハープを体験できました。よほどうれしかったのか授業が終わっても数人が残って演奏を楽しんでいました。

音楽授業：色々なフルートを聴いてみよう、触ってみよう

講　師：フルート／安武 美貴　　ピアノ　／小松 瑞穂
６月２６日（水）熊本大学病院（生徒：３人）
６月２６日（水）熊本赤十字病院（生徒：８人）

今回は初めて、熊本在住の音楽家による音楽授業を行い、熊本大学の藤原准教授と学生さん５名も参加してくれました。オープニングにビゼー作曲のメヌエットを演奏。普通のフルート以外にピッコロや、めったにお目にかかれないアルトフルート、バスフルートの４種類の楽器を使った授業です。音を出してみようではＯｎＰａｌ特製のアクリル管フルートを吹いてもらいました。音が出た瞬間、笑顔が広がりました。

サマーコンサート

出演者：オーボエ／桐谷美貴子　チェロ／井上　忍　ピアノ／八尋三菜子
８月　５日（月）福岡市立こども病院（観客：７０人）
８月　６日（火）福岡大学病院（観客：３０人）

ヘンデルの「水上の音楽」や「おもちゃの兵隊の行進」など親しみやすい曲を演奏しました。「シンコペーテッド・クロック」では、会場の子どもにウッドブロックを叩いてもらい、会場には手づくりのシェーカーを配り一緒に演奏を楽しみました。みんなで歌うコーナーでは「パプリカ」が大人気。子どももお母さんもみんな大きな声で歌っていたのがとても印象的でした。

音楽授業：クラリネットってどんな楽器

講　師：クラリネット／春日香南　ピアノ／松野仁美
１０月　２日（水）熊本大学病院（生徒：２人）
１０月　２日（水）熊本赤十字病院（生徒：３人）
１０月　９日（水）熊本中央病院（生徒：５人）

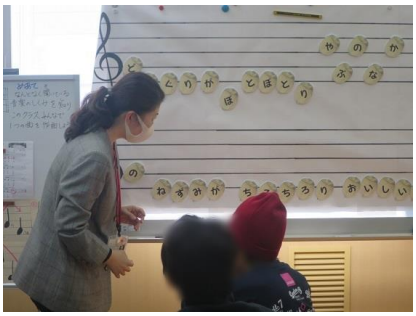
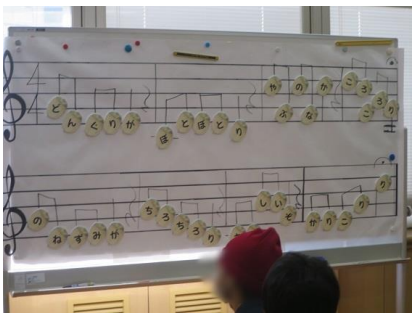
オープニングの「クラリネットポルカ」、とても速く演奏する「くまんばちの飛行」、ゆっくりとした美しい音色の「亜麻色の髪の乙女」などの演奏で、クラリネットの特徴や魅力を知ってもらえたようです。クイズの中で、クラリネットは何個に分解できるでしょうという問題では、クラリネットを分解しながら演奏する「インマー・クライナー」という曲は特に盛り上がりました。また、楽器体験コーナーでは、全員にクラリネットをさわってもらい、春日さんが吹いて音を鳴らしているクラリネットのキーをさわることで、音が変わることを体験してもらいました。これだけでも子どもたちは大喜びでした。

音楽授業：何となく聞いている音楽のしくみを知り、”秋”をテーマに短い曲を作る

講　師：作曲指導/竹下　恵　　歌/曲尾理沙　　ピアノ/安浪由紀子
１０月２３日（水）福岡市立こども病院
１１月　６日（水）九州大学病院

ＯｎＰａｌ始まって以来の作曲の授業でした。曲の作り方のルールをちょっと難しいけど説明して、スライドショーで秋の風景、紅葉、運動会、ハロウィン、果物、虫などを見てイメージを湧き立ててもらいました。

それから、小学生チームと中学生チームにわかれて、どんぐりの歌詞の音符を使いながらみんなで曲を作ってもらいました。どんなに難しい音符の動きにもいとも簡単に歌ってくれるソプラノの先生にみんなびっくり。とても楽しい授業になりました。

２０１９年今後の活動予定

１１月１３日（水）	10:45～11:30	熊本再春荘病院　オータムコンサート
１２月　５日（木）	13:30～15:00	福岡東医療センター　クリスマスコンサート
１２月２０日（金）	13:30～15:00	佐賀大学病院　クリスマスコンサート
１２月２４日（火）	14:00～15:00	福大病院　クリスマスコンサート
１２月２５日（水）	14:00～15:00	こども病院　クリスマスコンサート（どなたでもご来場いただけます）
２月上旬		南福岡特別支援学校　音楽授業＆コンサート
２月２６日（水）	13:30～14:30	熊本向陽台病院　音楽授業＆コンサート
２～３月	未定	こども病院　音楽授業
２～３月	未定	九大病院　音楽授業
３月１３日（金）	14:00～15:00	九大病院　プレイルームコンサート

ＯｎＰａｌの現状

（会　員）

正 会 員：１８名（内音楽家１４名）
賛助会員：団体１２社（３１口）、個人９名（１３口）
協力会員：１名
会員の音楽家
ヴァイオリン／工藤真菜　チェロ／井上　忍　フルート／白木彩子　フルート／高木華子
オーボエ／桐谷美貴子　マリンバ／竹下　恵　ピアノ／吉冨淳子　ピアノ／安浪由紀子
ピアノ／安田梨香　ピアノ／扇谷三菜子　ピアノ／道家由志愛　ピアノ／真隅政大
ソプラノ／林　麻耶　ソプラノ／曲尾理紗　メゾソプラノ／福田綾子

（予　算）

２０１８年収支（決算）

収入	
前期繰越金	632,941
会費	375,500
寄付金	113,000
助成金	1,631,570
事業収益	489,000
利息	13
合計	3,242,024
支出	
事業費	2,168,697
（音楽家謝金、交通費、テキスト等印刷、消耗品、ホームページ制作など）	
管理費	513,810
次期繰越金	559,517
合計	3,242,024

２０１９年収支（予算）

収入	
前期繰越金	559,517
会費	395,500
寄付金	30,000
助成金	420,000
事業収益	160,000
利息	10
合計	1,565,027
支出	
事業費	993,000
管理費	229,000
次期繰越金	343,027
合計	1,565,027

※予算にない福岡市と九州労金から助成をいただき、熊本の活動を継続することができました。

ＯｎＰａｌからのお願い

入院している子ども達のために行うＯｎＰａｌの活動は、病院からは演奏料などは一切いただいていません。ＯｎＰａｌでは賛助会費や寄付、補助金をいただいてボランティア活動の資金にさせていただいています。ＯｎＰａｌが行う音楽授業やコンサートは、質の高い生の音楽を子ども達に届けることにこだわっており、企画から準備にとても時間をかけています。プロの音楽家にも何度も打合せや練習に付き合ってもらいます。このような活動は、音楽家のボランティア精神だけでは続けることは難しいので、ＯｎＰａｌでは音楽家に謝金を支払っています。つまり、ご支援いただくみなさまの善意を音楽家が音楽授業やコンサートという形に変えて子ども達に贈っているのです。

しかし、活動の拡大とともに資金が不足し、活動の継続が危ぶまれるようになって参りました。そこで、ＯｎＰａｌでは、活動を支援していただける賛助会員を募集しています。支援の方法は賛助会費のほか、病院コンサートのスポンサーになっていただく方法や、企業のロビーコンサートなどを委託していただく方法などもあります。重い病気の子どもたちの笑顔のために、是非とも支援者の募集にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

助成・協賛団体

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION
TOOTH FAIRY
日本歯科医師会 Japan Dental Association
公益財団法人 ベネッセこども基金
COROLLA HAKATA トヨタカローラ博多
若尾建設株式会社
一般財団法人 九州電気保安協会 KYUSHU ELECTRICAL SAFETY INSPECTION ASSOCIATION
三栄印刷株式会社 SANEI PRINTING Co.,Ltd.
上内電気株式会社 Kamiuchi Electric
木下緑化建設株式会社
株式会社 大建 あなたとまちづくり
株式会社 別府梢風園
社会福祉法人 輔仁会
株式会社 エコーテック
九州グラウンド株式会社
Tomas Total Machinery System